

積算システムにおける深礎工掘削土留作業に係る端数処理について

神奈川県県土整備局で使用する積算システムにおいて、深礎工の掘削土留(WB230910)を積算した場合の端数処理は、次のとおりとなっていますので、ご注意ください。

【入力値】

- ・条件 J02～J05 の各工法毎の杭径は実数値入力であり、各条件欄に表示のとおりです。
- ・条件 J06，J07 の土質別掘削長は実数値入力であり、各条件欄に表示のとおりです。

【土質係数】

- ・杭 1 本当たりの土質区分が異なる場合の土質係数は、加重平均して求めることとなっていますが、土木工事標準積算基準書記載の計算式の計算結果について小数点以下 3 位まで（4 位を四捨五入）の端数処理を行っています。

【1 本当たり施工本数】

- ・深礎杭 1 本当たり施工日数は、基準書により土質係数 × 掘削 1 m 当り施工日数 × 深礎杭 1 本当たり掘削長により算出しますが、この計算結果について小数点以下 3 位まで（4 位を四捨五入）の端数処理を行っています。

【諸雑費率】

- ・杭 1 本当たりの土質区分が異なる場合の諸雑費率は、加重平均して求めることとなっていますが、土木工事標準積算基準書記載の計算式の計算結果（1/100 を乗じた後の結果）について小数点以下 3 位まで（4 位を四捨五入）の端数処理を行っています。

上記で説明している条件番号は、土木工事標準積算基準書記載の条件番号ではなく、県の土木工事設計積算システム(CYDEEN)における条件番号に対応しています。（配布された金抜設計書に対応）